



融雪剤（トンパック）を投入するために、散布車を上部開口の位置に止める必要がある。車高の高い散布車から助手が降り散布車の誘導を行っていたがステップに雪が積もっていて、転倒のリスクが高かった。



蛍光テープを貼り種類の違う散布車の番号を表示する事で、誘導無しでも規定の位置に散布車を停車することを可能に、助手の昇降時の転倒を低減した。